

大平興産株式会社
代表取締役 山上 毅 様

千葉県知事 堂本 暁子

大塚山処分場第三処分場計画に係る環境影響評価準備書
に対する意見（通知）

大塚山処分場第三処分場計画に係る環境影響評価準備書について、環境の保全の見地に立ち、大気質・水質・自然環境等の調査、予測及び評価並びに環境保全対策を慎重に検討したところ、下記事項について所要の措置を講ずる必要があります。

当該事業は、既設第二処分場の上流側に産業廃棄物及び一般廃棄物処分場を増設する事業であるが、事業実施区域周辺は千葉県の中でも自然性が高いことから、事業実施に当たっては、流域の生態系の保全に努めるなど、環境影響の低減に一層の努力を払うようお願いします。

記

1 自然環境にかかわる事項

- (1) 新たに設置する第二調整池については、生態系回復の観点から、生物の生息環境として機能するよう、その構造に十分配慮すること。
- (2) 生態系に係る上位性の注目種について、フクロウは夜行性であることから、昼行性の種としてオオタカを追加し、予測・評価すること。

2 騒音・振動にかかわる事項

供用時の廃棄物等の運搬車両の運行による騒音及び振動について、大型車の混入率や沿道の住居等の状況を明らかにし、必要に応じて環境影響評価を実施すること。

3 監視計画にかかわる事項

- (1) 事後調査について、項目及び手法を具体的に明らかにするとともに、調査は各項目が安定するまでの間とすること。
- (2) 供用時の水質について、塩化物イオンを事後調査の項目に追加すること。
- (3) 生態系について、事後調査の対象に追加すること。